

医療複合施設【i-Mall】

「まちと病院と劇場と」

建築物概要

- 所在地：大阪市北区南扇町
- 建築主：医療法人医誠会
一般財団法人ホロニクス医学健康振興財団
- 設計者：株式会社安井建築設計事務所
- 用途：病院、劇場、コンビニ、飲食店、学習塾、診療所、保育所、フィットネス

- 敷地面積：9,154㎡
- 建築面積：6,424㎡
- 延べ面積：60,180㎡
- 構造：鉄骨造
- 階数：地上15階/地下1階
- CASBEE評価：Aランク/BEE値1.5
- 重点評価：CO₂削減3.0/みどり・ヒートアイランド対策4.0/
建物の断熱性能4.0/エネルギー削減2.0/
自然エネルギー直接利用4.0



【立地、周辺環境】

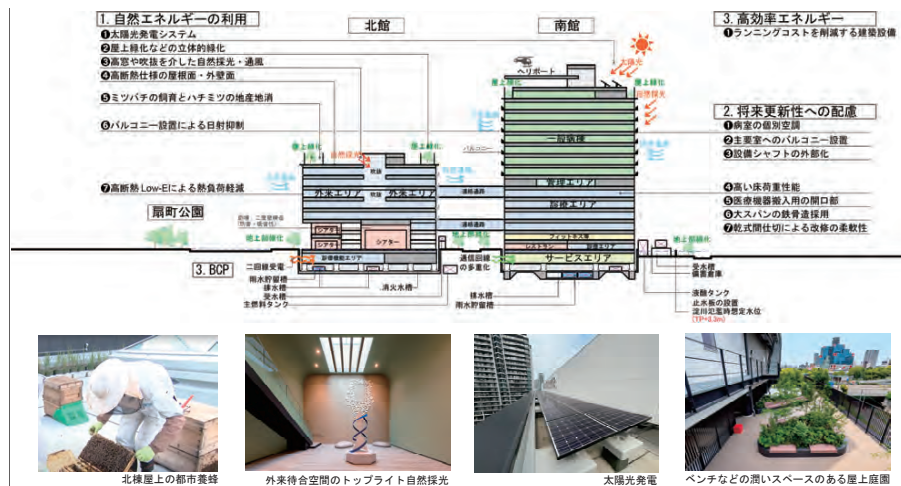
大阪駅と天神橋筋商店街の間にあり、土地を売却するにあたり、それらを繋ぐ賑わいの整備及び市道を挟んだ2敷地の一体的な整備を条件とした。

- 北側には扇町公園があり、地下鉄扇町駅に近接
- 東側は阪神高速12号守口線に面する
- 西側は結婚式場やマンション等、南側は学校等

【総合的なコンセプト】

「まちと病院と劇場と」をコンセプトとした街を活性化させる医療複合施設(i-Mall)である。賑わいを創出するために、Passiveな「病院」とactiveな「劇場やその他賑わい施設」を複合させることで、「にぎわい」に「安心安全」をもたらす新しい街づくりに寄与する建物を完成させた。まちとのつながりを意識しながら、圧迫感を与えない分節された建物ボリューム、地域に潤いを与える外部環境、アートストリートや街角ひろば、カフェテラスなどまちに開かれたオープンスペースを計画した。また居住性を高めた病室や、自然採光のある外来待合、都市養蜂や生態系に配慮した植栽計画、病院機能を維持しながらできるだけ環境性能の高い高効率機器を導入した。病院が目指す「健康新時代」において人々を健康にするだけでなく、建物も環境も健康でいられることを目指した。

建物断面構成図



環境配慮事項とねらい

■まちに潤いと活気をもたらす環境づくり

【劇場・アートストリート】

北棟敷地を南北に貫通するアートストリートは地域住民の日常動線としてまた非日常では劇場等の空間があるれ出し、賑わいがまちに広がる要素として整備した。アートストリートと街角ひろば、屋上庭園、劇場、南棟賑わいエリア、扇町公園、まちが立体的に繋がりとともに活気ある風景を創出

【ゆとりある歩道空間】

敷地外周部に設けられた歩道上公開空地は生活道路としての歩道空間を豊かにするだけでなく、それに面した広場やカフェテラス席、水盤・ベンチ等があることで地域と連続する潤い環境を創出

■まちと共存する環境配慮建物

【建物外皮の熱負荷制御】

- ・Low-eペアガラスおよび外壁断熱強化による環境負荷低減
- ・病室等は庇を設け、住空間への直射日光を抑制
- ・トップライトによる自然採光を行い、昼光利用

【電気設備】

- ・建物全館でLED高効率照明を採用
- ・人感・照度センサー（トイレなど）を採用し、照明制御を行い節電
- ・トプルランナー変圧器を導入し、電気設備の効率を向上

【空調機器】

- ・外気導入量可変制御により、外気負荷を低減
- ・空調エリアを細分化し、各室の利用状況に応じた運転が可能な計画
- ・病室は個別空調を採用し、住空間の向上及び省エネに貢献

【太陽光発電】

- ・南棟屋上に太陽光発電設備を設置

■災害時にも稼働し、まちの安心安全を守るBCP対応

【非常発電】

- ・72時間の自家発電能力を有する発電機とオイルタンクを設置

【受水槽】

- ・受水槽と緊急用排水槽を設置し、ライフライン途絶時にも自立可能な計画とし、バックアップ体制を構築

【備蓄倉庫】

- ・院内の備蓄倉庫だけでなく、北区役所と連携した備蓄倉庫を設置し、災害時に地域と連携を図るように配慮

【帰宅困難者受け入れ】

- ・災害時は劇場空間、アートストリートなどで帰宅困難者を受入予定。ピロティ部分ではトリアージを行い、地域の安心安全を守る。

【マイクロージョエネシステム導入】

- ・日常的な電力ピークを抑制しながら、災害時に非常発電機のバックアップとしても利用できる計画

■まちの自然環境と共鳴する都市空間

【都市における地産地消（都市養蜂）】

- ・北棟屋上で養蜂されているはちみつは南棟1階健康カフェエリアで販売。

【扇町公園と連続する立体屋上緑化・屋上庭園】

- ・北棟南棟とも屋上緑化を行い、環境負荷低減・近隣配慮を行っている。
- ・ベンチ等休憩スペースを配置し、立体的な回遊性を演出。

【周辺環境の生態系に配慮】

- ・近隣扇町公園の生態系や浮世絵にも描かれる桜の名所「堀川」に相応しい植栽計画として建物外周部に120本のソメイヨシノを植樹



扇町公園・北棟・南棟を繋ぎ、活気のある中心となるアートストリート2F部分



まちかど広場と連続する屋上庭園およびアートストリート



北棟夜景：分節されたボリュームが積層することで、まちへの圧迫感を低減



歩道上公開空地に隣接する潤い空間

平土間としても利用できる劇場